

姫路市障害者等実態意向調査から見た 障害者を取り巻く現状と課題

1 日常生活の心配事について

(1) 日常生活の中でどのようなことに悩みや不安を感じていますか(障害者)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	手く親のれ身こるになつて相談相て	住まいのこと	こ家と族や親戚の	と友人関係のこ	こ場い主と合なく介助者たが	こ家と事に關する	の福祉用サーのこビとス
全体	1,674	55.7	27.8	41.0	15.3	14.5	21.7	6.9	33.2	20.8	17.6
身体	817	61.7	29.0	38.6	8.3	9.7	19.6	2.8	29.9	17.6	14.0
知的	418	51.0	24.9	40.7	22.7	17.7	21.5	10.0	51.4	24.4	27.5
精神	348	72.7	41.1	66.1	31.0	28.7	38.8	17.8	37.4	33.0	25.0
発達	165	54.5	29.7	53.9	30.9	29.1	26.1	14.5	53.3	32.1	33.9
難病	100	88.0	43.0	55.0	20.0	19.0	30.0	7.0	44.0	26.0	25.0
手帳未所持	11	72.7	18.2	27.3	-	-	9.1	-	9.1	-	-

	と人仕権事や係職の場この	こ学校や勉強の	こ就と職、進学の	こ結と婚、育児の	の緊急こと時の対応	と財産管理のこ	方余の暇こと過ごし	その他	特にない	無回答
全体	12.3	0.7	6.2	4.4	25.7	12.2	10.1	2.0	9.2	5.5
身体	5.6	0.2	1.6	2.4	23.4	4.7	7.5	1.2	12.4	5.3
知的	24.2	0.7	9.8	5.7	36.8	26.1	18.4	2.9	8.1	5.3
精神	19.8	1.7	15.2	10.3	32.5	18.4	14.4	3.4	6.6	2.0
発達	31.5	2.4	15.8	6.1	37.6	37.0	20.6	3.6	3.6	3.0
難病	9.0	1.0	7.0	4.0	35.0	9.0	10.0	2.0	3.0	1.0
手帳未所持	9.1	-	-	-	-	-	-	-	9.1	18.2

平成28年度

単位:%

	(有効回答件数)	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	手く親のれ身こるになつて相談相て	住まいのこと	こ家と族や親戚の	と友人関係のこ	こ場い主と合なく介助者たが	こ家と事に關する	の福祉用サーのこビとス
全体	1,233	59.5	27.2	45.3	14.6	15.0	19.1	5.3	34.7	17.0	15.7
身体	860	63.6	28.4	43.8	10.0	13.8	17.6	3.1	31.4	14.5	14.3
知的	346	46.5	21.4	43.9	22.5	17.1	19.4	8.4	51.7	21.4	24.3
精神	128	64.1	35.2	60.9	30.5	28.9	32.8	18.0	34.4	31.3	21.9
発達	91	42.9	25.3	49.5	18.7	9.9	23.1	9.9	48.4	28.6	23.1
難病	101	79.2	35.6	52.5	8.9	12.9	14.9	2.0	42.6	17.8	17.8
手帳未所持	29	62.1	31.0	48.3	17.2	6.9	13.8	-	13.8	10.3	3.4

	と人仕権事や係職の場この	こ学校や勉強の	こ就と職、進学の	こ結と婚、育児の	の緊急こと時の対応	と財産管理のこ	方余の暇こと過ごし	その他	特にない	無回答
全体	12.7	0.6	5.8	4.3	24.8	10.4	9.6	3.0	8.4	6.5
身体	8.8	0.3	3.0	2.7	25.2	6.5	6.2	2.2	8.5	5.8
知的	18.8	1.2	8.4	5.8	29.5	19.7	17.1	5.2	8.1	8.4
精神	21.9	1.6	20.3	11.7	27.3	23.4	18.8	6.3	6.3	6.3
発達	26.4	1.1	19.8	3.3	31.9	25.3	27.5	6.6	5.5	7.7
難病	5.0	-	2.0	2.0	22.8	5.9	5.0	3.0	5.9	4.0
手帳未所持	17.2	-	3.4	6.9	6.9	13.8	6.9	-	10.3	3.4

- ・日常生活の心配事については、引き続き「病気のこと」「生活費のこと」が多くなっています。
- ・利用可能な制度についての情報を届ける必要があります。

(2) 現在心配なこと(悩みや不安)などがありますか(障害児)

令和元年度

単位: %

	(有効回答件数)	達言達の子葉、のこどもも身体発な	わ子りどもとの関	人子間ども係士との	行子動どもの問題	体保調護者自身の	が子大ども世話	の子こどもの将来	で子勤働どもめたいないことがと、
全体	330	50.0	29.7	46.4	23.3	28.8	18.2	86.1	23.3
身体	101	37.6	16.8	23.8	8.9	34.7	20.8	81.2	24.8
知的	274	53.6	31.8	48.2	24.8	29.9	20.4	86.5	24.8
発達	254	54.7	34.3	50.4	27.6	28.0	21.3	87.0	22.8
小児慢性特定疾病	37	45.9	18.9	27.0	13.5	45.9	27.0	86.5	40.5
難病	12	58.3	33.3	33.3	8.3	50.0	33.3	83.3	25.0
手帳未所持	5	80.0	40.0	60.0	40.0	40.0	20.0	80.0	40.0

	な他の世の話が姉で姉き妹	る担兄を弟か姉け妹てにい負	か近け隣てに迷惑を	足家り族の協力が	時自間分の自由な	ろ談困がでつきた時にこ相	その他	特にない	無回答
全体	6.4	20.0	7.6	7.0	16.1	17.6	3.9	1.5	1.8
身体	7.9	16.8	3.0	5.0	14.9	10.9	5.0	3.0	2.0
知的	6.2	21.5	8.8	6.9	17.9	19.7	3.6	1.1	2.2
発達	6.7	22.0	9.4	7.5	19.3	19.7	3.5	0.8	2.0
小児慢性特定疾病	16.2	32.4	2.7	10.8	18.9	10.8	2.7	-	2.7
難病	16.7	25.0	-	16.7	25.0	33.3	8.3	-	16.7
手帳未所持	-	20.0	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-

平成28年度

単位: %

	(有効回答件数)	達言達の子葉、のこどもも身体発な	わ子りどもとの関	人子間ども係士との	行子動どもの問題	体保調護者自身の	が子大ども世話	の子こどもの将来	で子勤働どもめたいないことがと、
全体	373	44.0	26.5	47.5	24.7	27.3	19.3	78.6	24.7
身体	123	35.8	13.8	23.6	8.9	34.1	23.6	72.4	31.7
知的	299	45.2	28.8	45.8	26.1	29.8	20.4	81.6	28.1
発達	231	45.9	33.8	54.5	33.8	27.7	21.2	82.3	23.8
小児慢性特定疾病	38	26.3	15.8	34.2	13.2	36.8	23.7	68.4	34.2
難病	20	35.0	40.0	55.0	30.0	35.0	30.0	75.0	50.0
手帳未所持	22	59.1	27.3	72.7	40.9	9.1	18.2	68.2	9.1

	な他の世の話が姉で姉き妹	る担兄を弟か姉け妹てにい負	か近け隣てに迷惑を	足家り族の協力が	時自間分の自由な	ろ談困がでつきた時にこ相	その他	特にない	無回答
全体	6.7	19.8	8.0	8.8	19.0	28.2	5.1	4.3	1.6
身体	9.8	18.7	3.3	6.5	19.5	23.6	4.9	7.3	2.4
知的	7.0	21.7	8.4	9.7	20.7	29.8	5.7	2.7	2.0
発達	6.5	19.0	10.8	10.4	21.2	31.2	5.7	3.0	1.7
小児慢性特定疾病	7.9	23.7	2.6	7.9	23.7	23.7	5.3	2.6	5.3
難病	5.0	30.0	5.0	15.0	25.0	40.0	5.0	-	5.0
手帳未所持	4.5	9.1	4.5	-	9.1	22.7	9.1	-	-

- ・現在心配なこととして、「子どもの将来のこと」の割合が増えています。
- ・確かな情報の提供と相談支援の充実により、不安を和らげることが必要です。

(3) 子どものこれからの生活に関して、どのような不安を感じていますか(障害児)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	手く親のれ身のこと	住まいのこと	こ家と家族や親戚のこと	と友人関係のこと	こ場い主と合ななく介助者の生な活のたが	こ家と事に関する	の福祉用サーのこと
全体	330	36.1	25.8	42.4	25.2	18.5	14.8	28.2	56.7	16.7	22.7
身体	101	57.4	27.7	32.7	11.9	16.8	7.9	8.9	53.5	8.9	21.8
知的	274	32.8	23.0	44.5	26.6	19.7	17.2	29.9	60.6	17.9	24.5
発達	254	32.3	25.2	43.7	27.2	20.5	17.3	33.1	59.8	18.5	24.8
小児慢性特定疾病	37	81.1	37.8	40.5	13.5	21.6	13.5	10.8	59.5	16.2	18.9
難病	12	75.0	33.3	33.3	8.3	16.7	25.0	8.3	50.0	8.3	16.7
手帳未所持	5	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	60.0	60.0	40.0	20.0

	と人仕権事関や係職の場この	こ学と校や勉強の	こ就と職、進学の	こ結と婚、育児の	の緊こと急時の対応	と財産管理のこ	方余の暇この過ごし	その他	特にない	無回答
全体	27.6	53.3	70.6	25.8	40.9	34.5	23.0	1.8	0.6	1.8
身体	12.9	36.6	49.5	23.8	37.6	17.8	10.9	-	-	2.0
知的	28.8	51.1	70.1	23.7	42.3	40.1	26.3	2.2	0.7	2.2
発達	30.7	56.7	73.2	26.0	42.5	39.0	25.6	2.4	0.8	2.0
小児慢性特定疾病	13.5	40.5	35.1	24.3	43.2	18.9	10.8	-	-	2.7
難病	16.7	50.0	50.0	25.0	41.7	33.3	16.7	-	-	16.7
手帳未所持	40.0	100.0	80.0	40.0	40.0	40.0	20.0	-	-	-

平成28年度

単位:%

	(有効回答件数)	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	手く親のれ身のこと	住まいのこと	こ家と家族や親戚のこと	と友人関係のこと	こ場い主と合ななく介助者の生な活のたが	こ家と事に関する	の福祉用サーのこと
全体	373	33.0	23.3	39.1	23.3	13.9	12.3	29.0	53.4	13.7	16.9
身体	123	53.7	26.8	32.5	13.0	19.5	9.8	9.8	65.9	4.1	26.8
知的	299	32.8	22.4	43.1	26.4	15.7	14.0	28.8	60.2	15.4	18.4
発達	231	27.7	21.6	39.8	26.8	12.1	12.1	35.9	52.4	17.3	14.7
小児慢性特定疾病	38	60.5	31.6	36.8	13.2	15.8	7.9	13.2	73.7	2.6	28.9
難病	20	70.0	40.0	35.0	5.0	15.0	5.0	20.0	70.0	15.0	30.0
手帳未所持	22	13.6	18.2	18.2	22.7	4.5	-	45.5	13.6	4.5	4.5

	と人仕権事関や係職の場この	こ学と校や勉強の	こ就と職、進学の	こ結と婚、育児の	の緊こと急時の対応	と財産管理のこ	方余の暇この過ごし	その他	特にない	無回答
全体	25.7	46.4	57.9	21.7	33.8	26.3	19.3	0.8	1.3	2.4
身体	7.3	26.8	35.8	16.3	35.8	13.8	17.1	0.8	3.3	1.6
知的	26.8	43.1	56.2	20.1	37.1	30.8	22.4	1.0	0.3	2.0
発達	31.2	53.2	62.3	25.1	33.3	31.2	21.6	1.3	0.4	2.6
小児慢性特定疾病	5.3	26.3	34.2	10.5	34.2	10.5	26.3	-	-	2.6
難病	10.0	40.0	30.0	20.0	45.0	25.0	25.0	-	-	-
手帳未所持	36.4	72.7	68.2	22.7	22.7	9.1	-	-	-	9.1

- ・他の項目と比べて「就職、進学のこと」への不安の割合が大きく増えています。
- ・療育、教育的支援と就労支援の充実が必要です。

(4) 心配事や悩みを相談できる人はどなたですか(障害者)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	家族	友人・知人	担当の福祉関連職員	保健師、保健所職員	相談支援事業所の相談員	施設や事務所の職員	職場の上司や同僚	学校の先生
全体	1,674	68.5	17.4	5.8	1.4	10.8	12.0	2.7	0.4
身体	817	78.2	20.3	5.0	1.3	5.8	6.2	1.7	0.1
知的	418	74.6	11.0	9.1	0.5	22.0	30.4	6.5	1.4
精神	348	69.5	25.6	7.8	3.7	16.4	10.9	2.3	0.3
発達	165	71.5	13.9	6.1	1.2	24.8	23.0	4.8	1.2
難病	100	80.0	13.0	9.0	5.0	16.0	12.0	2.0	-
手帳未所持	11	54.5	27.3	-	-	-	-	-	-

	ワシヨカシヤル	病院などの医師	ヘルパーやガイド	障害者団体	児童委員、障害児者相談員	民生委員、障害児者相談員	相談できない人	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	20.5	3.7	2.0	2.3	3.8	3.8	4.2	5.5	5.5	
身体	18.5	3.3	1.1	2.7	3.3	3.5	4.8	5.1	5.1	
知的	13.4	4.8	3.8	2.4	2.4	5.7	2.9	5.3	5.3	
精神	43.7	4.9	3.4	2.0	7.2	4.9	5.2	2.0	2.0	
発達	23.0	3.6	6.1	1.8	6.1	8.5	5.5	3.6	3.6	
難病	32.0	5.0	1.0	2.0	5.0	3.0	2.0	5.0	5.0	
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	9.1	27.3	27.3	

平成28年度

単位:%

	(有効回答件数)	家族	友人・知人	担当の福祉関連職員	保健師、保健所職員	相談支援事業所の相談員	施設や事務所の職員	職場の上司や同僚	学校の先生
全体	1,233	75.5	23.8	6.1	1.3	8.7	12.7	2.6	0.9
身体	860	74.8	25.7	5.8	1.2	5.2	7.4	2.4	0.2
知的	346	75.4	12.1	8.1	1.2	18.8	28.0	3.5	2.9
精神	128	72.7	31.3	4.7	3.1	15.6	19.5	0.8	1.6
発達	91	79.1	16.5	3.3	1.1	23.1	30.8	-	4.4
難病	101	78.2	21.8	4.0	-	3.0	5.9	3.0	1.0
手帳未所持	29	86.2	31.0	-	3.4	-	3.4	-	-

	ワシヨカシヤル	病院などの医師	ヘルパーやガイド	障害者団体	児童委員、障害児者相談員	民生委員、障害児者相談員	相談できない人	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	20.0	6.4	2.0	1.9	2.8	3.4	3.1	5.4	5.4	
身体	18.3	7.2	1.3	1.6	3.5	2.6	3.4	5.5	5.5	
知的	13.6	7.2	4.0	2.6	0.9	6.1	2.3	6.9	6.9	
精神	46.1	11.7	3.9	3.9	2.3	7.8	3.1	1.6	1.6	
発達	17.6	4.4	2.2	2.2	2.2	9.9	2.2	3.3	3.3	
難病	24.8	7.9	2.0	-	4.0	3.0	3.0	2.0	2.0	
手帳未所持	27.6	-	-	-	-	3.4	3.4	3.4	3.4	

・「家族」「友人・知人」の項目が減少しています。「相談支援事業所の相談員」がわずかに増加する等ありますが、減少分を補うような大きな増加項目は見られません。

・相談支援事業所の相談員等、「家族」「友人・知人」以外の相談できる場の充実が必要です。

(5) 心配事や悩みを相談できる人はどなたですか(障害児)

令和元年度

単位:%

	有効回答件数	家族	友人・知人	担当の福祉関連	保健師、保健職員	相談支援事業所の相談員	施設や事務所の職員	職場の上司や同僚	学校の先生
全体	330	83.9	60.6	5.5	6.1	35.2	25.5	5.5	40.0
身体	101	82.2	69.3	6.9	8.9	34.7	18.8	4.0	33.7
知的	274	82.5	57.7	5.8	5.5	38.7	26.3	4.7	40.5
発達	254	85.8	60.6	5.9	6.3	37.4	26.8	5.9	41.3
小児慢性特定疾病	37	86.5	70.3	-	13.5	35.1	24.3	2.7	24.3
難病	12	50.0	66.7	-	25.0	33.3	33.3	8.3	16.7
手帳未所持	5	100.0	100.0	-	-	20.0	40.0	20.0	40.0

	ワンストップカード、ソーシャルワーカー、医師	病院、看護士の医師	ヘルパーやガイド	障害者団体	児童委員、障害児者相談員	民生委員、障害児者相談員	相談できない人	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	27.6	-	1.8	0.9	1.5	2.1	0.9	3.3	3.3	
身体	41.6	-	3.0	-	1.0	1.0	-	4.0	4.0	
知的	24.8	-	1.8	1.1	1.8	2.2	1.1	3.6	3.6	
発達	25.2	-	1.6	0.8	1.2	2.0	1.2	2.8	2.8	
小児慢性特定疾病	67.6	-	2.7	-	-	-	-	2.7	2.7	
難病	41.7	-	8.3	-	-	8.3	-	16.7	16.7	
手帳未所持	60.0	-	-	-	-	20.0	-	-	-	

平成28年度

単位:%

	有効回答件数	家族	友人・知人	担当の福祉関連	保健師、保健職員	相談支援事業所の相談員	施設や事務所の職員	職場の上司や同僚	学校の先生
全体	373	80.2	57.4	6.7	3.2	23.1	17.4	3.5	33.0
身体	123	84.6	63.4	7.3	3.3	31.7	15.4	4.1	35.0
知的	299	78.6	57.2	6.4	3.0	25.1	17.7	2.3	34.4
発達	231	77.1	54.1	6.9	3.9	22.9	20.3	3.5	30.7
小児慢性特定疾病	38	73.7	57.9	2.6	2.6	34.2	26.3	5.3	28.9
難病	20	80.0	55.0	20.0	5.0	45.0	25.0	-	45.0
手帳未所持	22	72.7	45.5	-	4.5	22.7	18.2	-	13.6

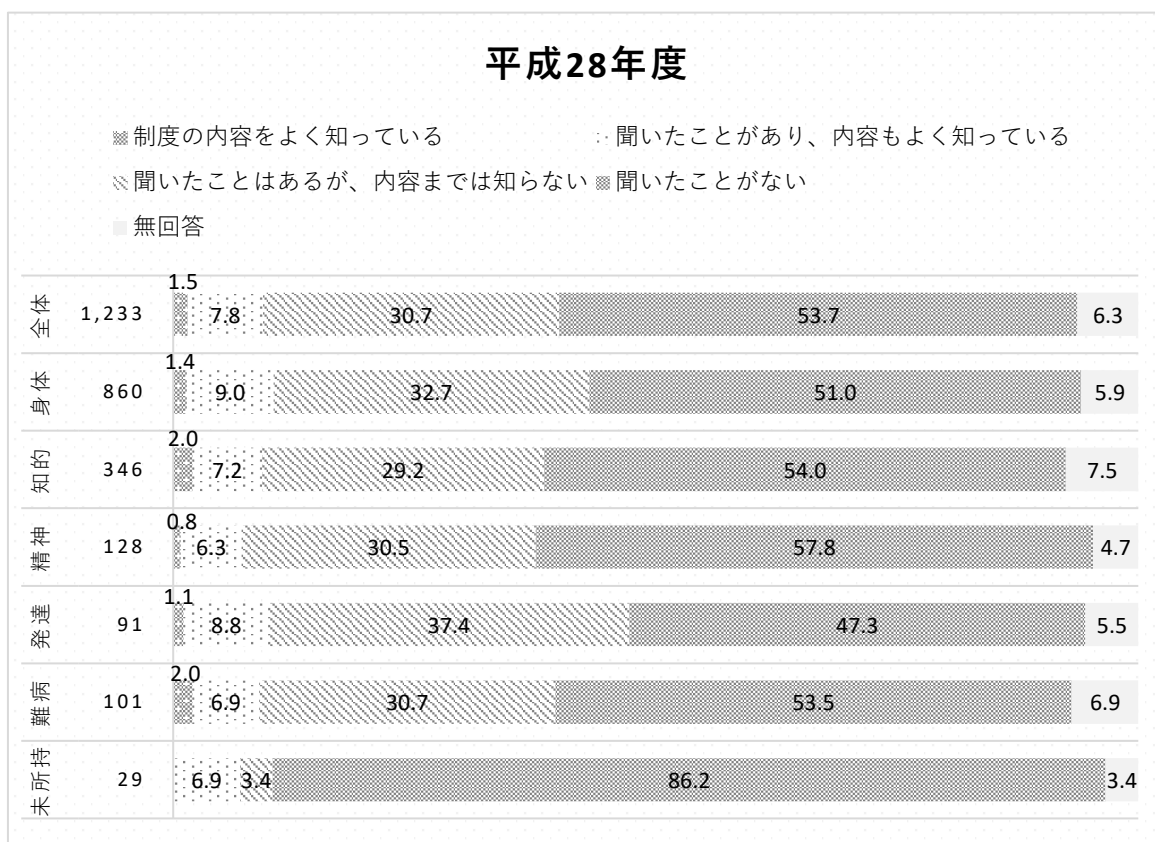
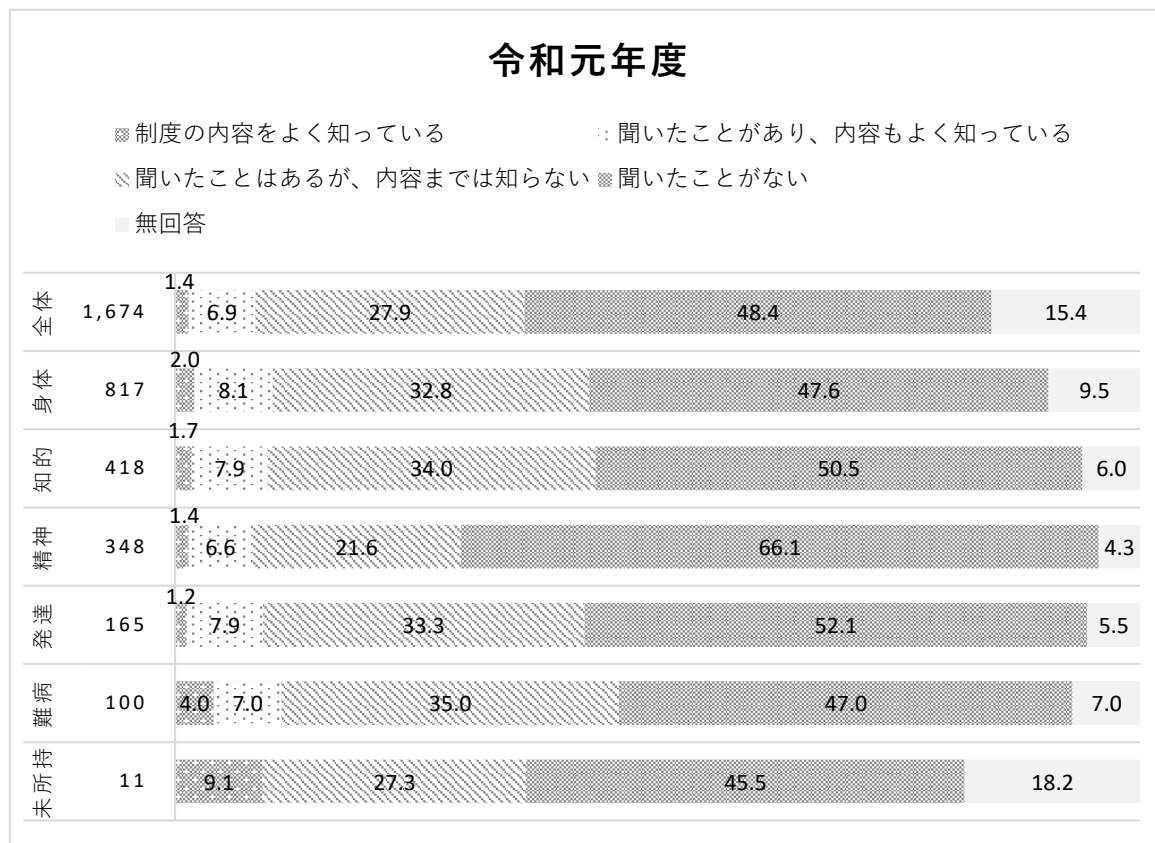
	ワンストップカード、ソーシャルワーカー、医師	病院、看護士の医師	ヘルパーやガイド	障害者団体	児童委員、障害児者相談員	民生委員、障害児者相談員	相談できない人	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	23.1	1.1	0.8	0.5	1.3	1.6	2.7	2.1	2.1	
身体	30.9	2.4	1.6	0.8	-	4.9	3.3	0.8	0.8	
知的	21.1	1.3	0.3	0.3	1.3	1.3	3.0	2.0	2.0	
発達	21.6	0.9	0.4	0.4	2.2	0.9	1.7	2.6	2.6	
小児慢性特定疾病	39.5	-	2.6	-	2.6	5.3	2.6	2.6	2.6	
難病	40.0	5.0	-	-	5.0	-	5.0	-	-	
手帳未所持	27.3	-	-	-	4.5	-	-	9.1	9.1	

・「家族」「友人・知人」の割合が多いことは変わりませんが、「相談支援事業所の相談員」「施設や事業所の相談員」の項目が増加していることから、「相談員」も相談できる対象と捉えられている傾向が見られます。

・相談支援事業所の相談員等、「家族」「友人・知人」以外の相談できる場の充実が必要です。

2 差別や不適切な扱いの解消について

(1) 障害者差別解消法を知っていますか(障害者)



- ・障害者差別解消法の認知度に大きな変化はなく、認知度は低いままとなっています。
- ・引き続き、法の周知を行っていく必要があります。

(2) 差別、虐待等の解消にどのような取組みが必要と思いますか(障害者)

令和元年度

	有効回答件数(件)	何が差別や虐待なのかについて、わかりやすい指針(ガイドライン)の作成	障害のある方に差別や虐待を行った人や企業の講評や罰則規定の整備	学校などで障害のある方に対する差別や偏見をなくす教育の実施	差別や虐待を受けた人が身近に相談できる窓口の設置	差別や虐待に関する問題を解決するための仕組みづくり	障害のある方の権利や財産を守る仕組みづくり(成年後見制度など)	合理的配慮や情報提供の実施	障害や障害のある方に対する理解を深める広報・啓発活動の実施	その他	わからない	無回答
全体	1,674	22.4	16.7	25.7	25.7	14.5	11.8	12.1	23.6	2.6	12.5	19.8
身体	817	24.7	13.7	26.7	25.8	15.4	8.9	17.6	26.8	2.2	12.7	22.9
知的	418	26.1	21.8	32.5	28.7	15.1	18.7	8.4	25.1	3.3	14.8	17.9
精神	348	25.9	25.3	27.9	32.2	19.0	16.4	9.2	24.7	4.3	14.7	16.1
発達	165	23.0	27.3	34.5	32.7	16.4	23.0	7.3	25.5	4.8	12.7	14.5
難病	100	24.0	16.0	25.0	32.0	20.0	10.0	19.0	28.0	2.0	17.0	18.0
手帳未所持	11	18.2	-	27.3	9.1	18.2	-	-	9.1	-	18.2	54.5

平成28年度

	有効回答件数(件)	何が差別や虐待なのかについて、わかりやすい指針(ガイドライン)の作成	障害のある方に差別や虐待を行った人や企業の講評や罰則規定の整備	学校などで障害のある方に対する差別や偏見をなくす教育の実施	差別や虐待を受けた人が身近に相談できる窓口の設置	差別や虐待に関する問題を解決するための仕組みづくり	障害のある方の権利や財産を守る仕組みづくり(成年後見制度など)	合理的配慮や情報提供の実施	障害や障害のある方に対する理解を深める広報・啓発活動の実施	その他	わからない	無回答
全体	1,233	22.5	20.0	31.5	29.0	15.0	11.8	12.6	27.2	2.9	10.6	19.7
身体	860	22.8	19.5	31.6	28.8	14.9	9.9	16.0	27.7	2.8	9.9	19.9
知的	346	22.5	20.2	33.8	25.7	15.0	14.5	6.1	28.3	4.0	11.0	19.9
精神	128	25.8	24.2	29.7	37.5	16.4	17.2	7.8	28.1	3.1	9.4	14.1
発達	91	30.8	27.5	39.6	25.3	11.0	18.7	5.5	26.4	6.6	5.5	18.7
難病	101	22.8	12.9	34.7	32.7	11.9	7.9	18.8	23.8	2.0	11.9	18.8
手帳未所持	29	10.3	20.7	44.8	44.8	20.7	27.6	6.9	34.5	-	13.8	6.9

- ・差別、虐待等の解消のために必要なことも大きな変化はなく「学校などで障害のある方に対する差別や偏見をなくす教育の実施」「差別や虐待を受けた人が身近に相談できる窓口の設置」「障害や障害のある方に対する理解を深める広報・啓発活動の実施」等の回答が多くを占めています。
- ・学校での教育、身近な相談窓口、広報・啓発活動が必要です。

3 働くことについて

(1) 働く上で不満はありますか(障害者)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	収入が少ない	作業内容が難しい	作業内容が面白くない	休憩しにくく、休暇が取れない	就業時間が長い	作業ペースが合わない	職場の人間関係にこめない
全体	492	44.3	5.9	7.9	5.9	4.3	7.5	15.0
身体	163	35.0	3.1	4.9	5.5	4.9	3.1	6.7
知的	256	44.5	5.5	7.8	5.5	3.5	9.4	14.8
精神	102	60.8	13.7	14.7	5.9	2.9	9.8	28.4
発達	106	53.8	4.7	8.5	3.8	0.9	7.5	19.8
難病	24	37.5	-	4.2	4.2	-	-	16.7
手帳未所持	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-

	介助者がいない	身体的に大きな負担がある	雇用形態が不安定である	障害者が使いやすい設備がない	昇給や昇進が平等でない	通勤時間が長い	その他	無回答
全体	1.2	17.9	10.0	5.5	6.5	9.6	9.3	2.4
身体	0.6	21.5	7.4	8.0	7.4	7.4	9.2	3.7
知的	1.6	12.1	8.2	3.9	5.1	10.5	10.9	1.6
精神	1.0	24.5	18.6	5.9	8.8	13.7	5.9	1.0
発達	1.9	16.0	17.0	2.8	5.7	12.3	7.5	1.9
難病	-	8.3	16.7	4.2	20.8	16.7	8.3	-
手帳未所持	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-

平成28年度

単位:%

	(有効回答件数)	収入が少ない	作業内容が難しい	作業内容が面白くない	休憩しにくく、休暇が取れない	就業時間が長い	作業ペースが合わない	職場の人間関係にこめない
全体	472	46.2	5.1	5.7	8.5	6.1	5.5	10.8
身体	283	45.6	3.9	4.6	9.9	7.8	3.2	7.4
知的	189	46.6	5.8	7.9	5.8	2.6	9.5	13.8
精神	38	65.8	7.9	-	13.2	5.3	5.3	28.9
発達	52	63.5	5.8	5.8	1.9	1.9	13.5	17.3
難病	31	38.7	3.2	6.5	6.5	6.5	9.7	3.2
手帳未所持	6	66.7	-	16.7	-	16.7	-	-

	介助者がいない	身体的に大きな負担がある	雇用形態が不安定である	障害者が使いやすい設備がない	昇給や昇進が平等でない	通勤時間が長い	その他	無回答
全体	1.5	19.7	5.9	5.1	8.9	5.9	11.2	23.5
身体	1.4	25.1	5.3	6.0	9.2	7.1	9.2	22.6
知的	1.1	10.1	5.8	3.2	7.4	2.6	12.2	27.5
精神	-	26.3	13.2	5.3	13.2	10.5	13.2	10.5
発達	-	3.8	5.8	5.8	7.7	-	15.4	11.5
難病	3.2	29.0	-	9.7	6.5	9.7	16.1	12.9
手帳未所持	-	16.7	16.7	-	16.7	16.7	33.3	-

- ・大きな変化はなく、「収入が少ない」はどの障害種別とも回答が多くあります。また精神障害の「職場の人間関係にとけこめない」の項目について、障害種別ごとと全体の乖離が大きくなっています。
- ・一般就労への移行、就労定着の促進、工賃の向上等が求められます。

(2) 働くとすればどのようなことが必要と思いますか(障害者)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	とが就業適切時間である日数	き通勤が自分で	り休憩、休暇がと	こ等障害者用の設備	き自宅で仕事	る賃金が妥当であ	事自分にあつた仕	し雇用形態が安定
全体	1,674	16.8	17.3	9.9	7.2	7.7	9.2	27.7	6.5
身体	817	16.5	16.9	10.8	9.1	9.8	7.8	23.6	6.0
知的	418	17.9	23.4	8.4	9.1	3.3	11.5	38.8	7.7
精神	348	27.0	21.3	13.2	6.3	9.5	14.9	34.8	9.8
発達	165	24.8	17.0	8.5	6.1	6.1	21.8	35.8	9.7
難病	100	26.0	25.0	10.0	13.0	9.0	13.0	29.0	3.0
手帳未所持	11	18.2	9.1	-	-	9.1	18.2	36.4	-

	れ分の会社や周囲の家族などが自分で	に求人情報が入るが用意	がを言職場に適切な配慮	る配な職場以外で適切な	が職場での介助者	こきく人間関係	その他	特にな	無回答
全体	12.0	1.4	14.6	2.5	5.6	11.8	2.3	12.0	21.8
身体	8.0	1.0	7.0	1.0	5.6	6.7	2.9	17.6	27.3
知的	20.8	1.4	32.1	4.1	10.3	15.8	1.9	7.4	18.2
精神	15.5	2.0	17.8	5.5	3.7	24.4	2.6	8.0	16.7
発達	23.0	0.6	29.1	5.5	6.1	17.6	3.0	5.5	19.4
難病	18.0	2.0	16.0	3.0	7.0	4.0	6.0	10.0	22.0
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	-	27.3	27.3

平成28年度

単位:%

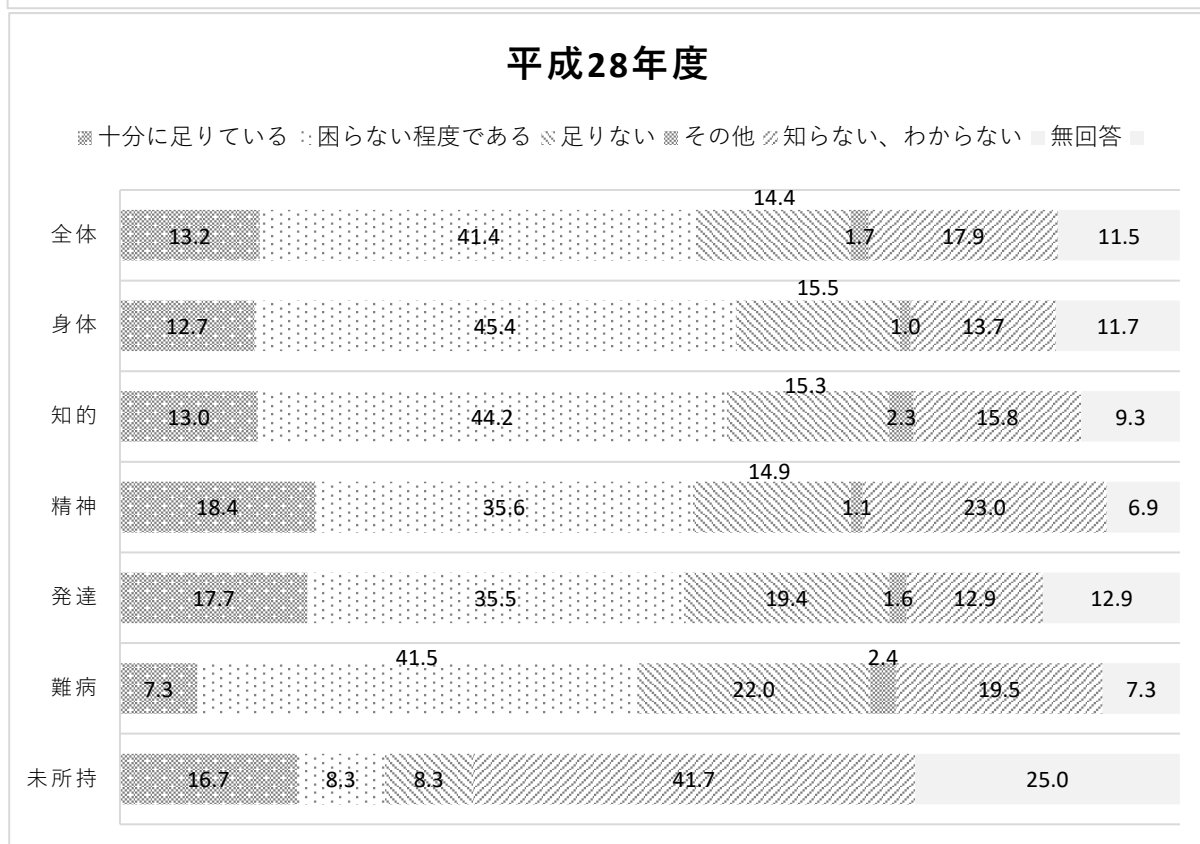
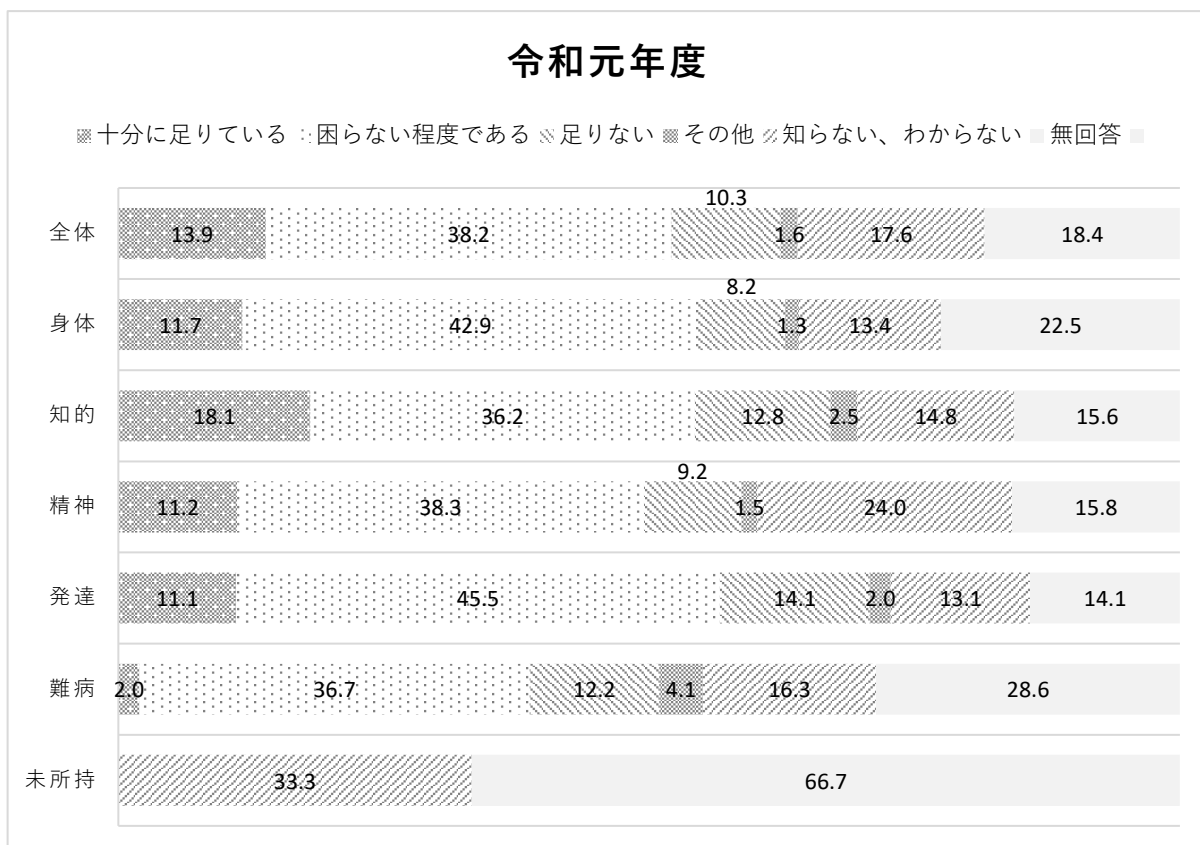
	(有効回答件数)	とが就業適切時間である日数	き通勤が自分で	り休憩、休暇がと	こ等障害者用の設備	き自宅で仕事	る賃金が妥当であ	事自分にあつた仕	し雇用形態が安定
全体	1,233	15.5	16.1	11.5	8.3	8.1	11.9	28.5	5.8
身体	860	16.4	15.1	12.2	10.1	9.9	11.2	25.6	6.0
知的	346	10.1	16.2	5.2	6.6	2.3	11.6	32.4	5.5
精神	128	17.2	22.7	18.0	8.6	4.7	17.2	36.7	3.9
発達	91	15.4	14.3	6.6	7.7	1.1	18.7	40.7	4.4
難病	101	12.9	11.9	11.9	14.9	8.9	10.9	34.7	5.9
手帳未所持	29	13.8	6.9	13.8	-	3.4	13.8	44.8	13.8

	れ分の会社や周囲の家族などが自分で	に求人情報が入るが用意	がを言職場に適切な配慮	る配な職場以外で適切な	が職場での介助者	こきく人間関係	その他	特にな	無回答
全体	14.6	1.1	14.5	1.5	4.9	10.6	2.8	12.8	25.5
身体	12.0	1.4	9.7	1.3	4.0	7.7	2.9	14.8	26.4
知的	18.8	0.6	26.6	2.9	11.0	14.2	3.2	9.0	26.6
精神	21.1	0.8	20.3	2.2	3.9	16.4	3.1	7.8	20.3
発達	19.8	-	33.0	-	13.2	23.1	3.3	2.2	20.9
難病	12.9	1.0	10.9	-	7.9	8.9	5.0	7.9	27.7
手帳未所持	24.1	-	6.9	-	-	20.7	-	17.2	17.2

- ・大きな変化はなく、「自分に合った仕事であること」の項目が多くなっています。
- ・その人その人に合った仕事に就け、人間関係の調整等、働き続けられる支援が求められます。

4 福祉サービスの利用状況と利用意向について

(1) 障害者総合支援法のサービスの量は足りていますか(障害者)



・障害福祉サービスの量については「十分に足りている」「困らない程度である」で5割を超えているものの、「足りない」との回答も1割程度あります。

(2) 障害者総合支援法のサービスを利用していない理由は(障害者)

令和元年度

単位: %

	(有効回答件数)	てなくすぐ利用し	に入院、診療所	を家族から介護	たなく関係わり	入ってほかに	いサ利用したがい	が送迎サービス	所事業所等の場
全体	278	46.8	1.8	5.0	3.2	2.5	1.8	0.7	
身体	159	50.9	2.5	5.7	3.1	0.6	0.6	-	
知的	76	47.4	1.3	6.6	2.6	3.9	5.3	1.3	
精神	57	36.8	1.8	-	5.3	7.0	1.8	1.8	
発達	38	50.0	-	2.6	7.9	5.3	2.6	2.6	
難病	22	40.9	4.5	4.5	-	4.5	4.5	-	
手帳未所持	3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	

	なて事い信業頼所が持対てし	え利ない用い料が支払	わ利からの仕方が	が事業所に空き	な付受ないが給受者け証らのれ交	いきのサがたわめビのから手利な続用	そ	無回答
全体	1.4	3.6	8.3	1.4	1.4	11.2	4.0	14.0
身体	-	2.5	6.9	-	1.3	12.6	7.5	17.0
知的	2.6	3.9	13.2	3.9	-	10.5	14.5	13.2
精神	3.5	7.0	8.8	3.5	1.8	8.8	14.0	12.3
発達	2.6	7.9	13.2	5.3	-	15.8	13.2	7.9
難病	-	13.6	13.6	4.5	-	22.7	4.5	9.1
手帳未所持	-	33.3	-	-	-	-	-	-

平成28年度

単位: %

	(有効回答件数)	てなくすぐ利用し	に入院、診療所	を家族から介護	たなく関係わり	入ってほかに	いサ利用したがい	が送迎サービス	所事業所等の場
全体	173	56.1	-	4.6	4.0	2.3	1.7	0.6	
身体	145	58.6	-	4.1	2.8	2.1	0.7	-	
知的	22	45.5	-	13.6	13.6	4.5	9.1	4.5	
精神	4	25.0	-	-	25.0	-	25.0	25.0	
発達	3	100.0	-	-	-	-	-	-	
難病	14	42.9	-	14.3	-	-	-	-	
手帳未所持	5	40.0	-	-	-	-	-	-	

	なて事い信業頼所が持対てし	え利ない用い料が支払	わ利からの仕方が	が事業所に空き	な付受ないが給受者け証らのれ交	いきのサがたわめビのから手利な続用	そ	無回答
全体	-	2.3	7.5	-	0.6	5.2	4.0	28.3
身体	-	2.1	6.2	-	0.7	4.8	2.8	29.0
知的	-	4.5	9.1	-	-	9.1	-	27.3
精神	-	25.0	25.0	-	-	25.0	-	50.0
発達	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-	-	42.9
手帳未所持	-	-	40.0	-	-	-	40.0	-

- ・サービスを利用しない理由としては「今すぐ利用しなくてもやっつけていける」が引き続き最も多くなっています。
- ・「サービス利用のための手続きがわからない」方が1割程度と増えており、わかりやすい案内が必要です。

(3) 福祉サービスや制度について、主にどこから情報を得ていますか(障害者)

令和元年度

単位:%

	(有効 回答 件数)	行政 の 窓口	所 相 談 支 援 事 業 所 の 相 談 員	者 童 民 生 委 員 、 障 害 者 相 談 員 な ど	れ ん 会 を 福 祉 協 会 、 な か れ ん 、 ひ め な ん	福 祉 協 会 、 な か れ ん 、 ひ め な ん	障 害 者 団 体 、 障 害 者 福 祉 協 会 、 な か れ ん 、 ひ め な ん	治 療 機 関 、 主 医 生	間 テ レ ビ ジ オ 新	紙 広 報 紙 、 機 関
全体	1,674	16.1	18.0	3.5	6.2	17.3	12.5	12.0		
身体	817	19.7	10.4	4.2	5.8	16.2	17.4	17.4		
知的	418	16.3	38.3	3.3	10.0	8.1	10.3	7.2		
精神	348	16.7	24.1	3.7	5.2	36.8	8.3	9.2		
発達	165	14.5	37.6	2.4	7.3	15.8	7.9	6.1		
難病	100	20.0	20.0	1.0	11.0	22.0	11.0	9.0		
手帳未所持	11	9.1	9.1	9.1	-	18.2	9.1	9.1		

	施設、 事業所	ト イ ン タ ー ネ ッ	友 人 、 知 人	家 族	団 体 ボ ラ ン テ ィ ア	そ の 他	段 情 報 を 得 る 手 が な い	無 回 答
全体	10.8	8.9	9.3	13.0	0.7	2.5	10.3	12.5
身体	6.9	8.3	11.8	13.1	0.7	3.1	6.7	27.3
知的	25.4	8.1	9.3	17.0	1.2	2.6	15.8	18.2
精神	9.2	15.2	7.2	13.5	0.6	2.9	24.4	16.7
発達	15.8	18.2	8.5	17.6	1.2	2.4	17.6	19.4
難病	10.0	9.0	11.0	12.0	2.0	2.0	4.0	22.0
手帳未所持	9.1	9.1	9.1	-	-	-	-	27.3

平成28年度

単位:%

	(有効 回答 件数)	行政 の 窓口	所 相 談 支 援 事 業 所 の 相 談 員	者 童 民 生 委 員 、 障 害 者 相 談 員 な ど	れ ん 会 を 福 祉 協 会 、 な か れ ん 、 ひ め な ん	福 祉 協 会 、 な か れ ん 、 ひ め な ん	障 害 者 団 体 、 障 害 者 福 祉 協 会 、 な か れ ん 、 ひ め な ん	治 療 機 関 、 主 医 生	間 テ レ ビ ジ オ 新	紙 広 報 紙 、 機 関
全体	1,233	19.1	17.1	2.8	6.7	17.0	16.0	14.5		
身体	860	20.5	12.9	3.3	5.3	15.7	18.5	17.0		
知的	346	16.5	32.4	2.0	13.6	8.7	8.7	9.0		
精神	128	18.8	28.1	1.6	7.0	39.8	14.1	10.2		
発達	91	27.5	36.3	2.2	13.2	16.5	3.3	5.5		
難病	101	21.8	10.9	1.0	6.9	19.8	12.9	18.8		
手帳未所持	29	10.3	3.4	-	3.4	41.4	10.3	10.3		

	施設、 事業所	ト イ ン タ ー ネ ッ	友 人 、 知 人	家 族	団 体 ボ ラ ン テ ィ ア	そ の 他	段 情 報 を 得 る 手 が な い	無 回 答
全体	12.2	11.9	13.3	14.5	1.3	2.5	8.7	13.9
身体	9.0	13.7	13.5	12.1	1.9	2.1	9.3	14.7
知的	27.7	4.3	16.5	19.7	0.9	2.3	7.5	13.3
精神	10.9	12.5	7.0	17.2	0.8	4.7	7.8	9.4
発達	19.8	7.7	9.9	20.9	-	2.2	5.5	7.7
難病	14.9	9.9	12.9	10.9	-	2.0	5.9	15.8
手帳未所持		13.8	13.8	17.2	-	6.9	6.9	6.9

- ・福祉サービスや制度については、主に、行政・相談支援事業所・医療機関から情報を得ています。
- ・引き続き、きめ細やかな情報発信をしていくことが求められています。

(4) 福祉サービスや制度について、主にどこから情報を得ていますか(障害児)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	行政の窓口	相談支援事業所の相談員	民生委員、児童委員、障害者相談員など	児童、ひめかちゃん、ひめなん	会、ひめかちゃん	福祉協会、手	障害者団体	治療機関、主治医	テレビ、ラジオ、新聞	紙広報紙、機関
全体	330	24.8	47.0	3.0			3.6	24.2	8.8	10.3	
身体	101	27.7	49.5	3.0			4.0	30.7	9.9	12.9	
知的	274	23.4	52.6	3.3			3.3	21.2	6.6	8.0	
発達	254	25.2	48.4	3.1			3.1	23.6	7.9	9.1	
小児慢性特定疾病	37	27.0	56.8	2.7			5.4	37.8	5.4	5.4	
難病	12	8.3	58.3	-			8.3	41.7	-	25.0	
手帳未所持	5	20.0	20.0	-			-	80.0	60.0	20.0	

	施設、事業所	インターネット	友人、知人	家族	ボランティア団体など	その他	情報が得る手段	無回答
全体	24.2	33.6	48.2	8.2	0.3	5.5	6.1	1.2
身体	20.8	29.7	47.5	9.9	1.0	3.0	5.9	1.0
知的	25.5	33.6	50.0	6.2	-	6.2	6.2	1.1
発達	25.2	35.4	48.0	7.5	-	6.3	6.7	0.8
小児慢性特定疾病	24.3	21.6	56.8	13.5	-	5.4	-	-
難病	25.0	33.3	58.3	8.3	-	-	8.3	-
手帳未所持	60.0	40.0	80.0	40.0	-	-	-	-

平成28年度

単位:%

	(有効回答件数)	行政の窓口	相談支援事業所の相談員	民生委員、児童委員、障害者相談員など	児童、ひめかちゃん、ひめなん	会、ひめかちゃん	福祉協会、手	障害者団体	治療機関、主治医	テレビ、ラジオ、新聞	紙広報紙、機関
全体	373	20.9	31.4	0.5			7.5	25.5	12.3	13.4	
身体	123	26.0	40.7	-			14.6	26.8	7.3	13.8	
知的	299	20.1	34.1	0.3			6.4	25.1	12.0	11.4	
発達	231	19.5	32.0	0.9			4.8	24.7	14.7	11.7	
小児慢性特定疾病	38	23.7	42.1	-			15.8	31.6	2.6	15.8	
難病	20	35.0	55.0	-			10.0	35.0	5.0	15.0	
手帳未所持	22	4.5	27.3	-			-	40.9	18.2	13.6	

	施設、事業所	インターネット	友人、知人	家族	ボランティア団体など	その他	情報が得る手段	無回答
全体	21.7	29.8	49.3	6.4	2.1	4.6	4.0	1.1
身体	26.0	26.8	56.1	6.5	4.9	3.3	2.4	0.8
知的	22.7	29.4	53.5	6.0	1.7	4.3	2.7	1.0
発達	22.1	31.6	48.1	7.4	1.3	4.3	3.5	1.3
小児慢性特定疾病	28.9	23.7	60.5	7.9	-	-	2.6	-
難病	25.0	40.0	60.0	10.0	-	-	-	5.0
手帳未所持	22.7	36.4	22.7	4.5	-	4.5	18.2	-

- ・「相談支援事業所の相談員」からの割合が大きくなっています。
- ・相談員からよりの確な情報が伝わるよう、相談員の能力・質の向上が必要です。

(5) 相談等に関して、今後充実してほしいと思う支援は(障害者)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	実できる近きところの相談が	こい福この福	関障関	療身療	協設医	報障報	その他	無回答
		で害に近な地域での障	いて社制度全般にとつ	の害専門の医療機	機関な地域での医	力、療機関、福祉の施	提害についでの情		
全体	1,674	36.7	27.8	24.3	22.5	17.1	19.5	3.7	24.7
身体	817	38.3	28.2	24.2	26.4	15.3	20.8	3.2	27.3
知的	418	41.9	32.1	31.6	19.4	26.8	19.9	4.3	18.2
精神	348	44.5	34.2	28.4	24.1	21.0	22.1	6.0	16.7
発達	165	46.7	34.5	30.9	23.6	24.8	24.8	3.6	19.4
難病	100	43.0	35.0	33.0	29.0	23.0	20.0	3.0	22.0
手帳未所持	11	36.4	36.4	-	36.4	9.1	9.1	9.1	27.3

平成28年度

単位:%

	(有効回答件数)	充が障実できるといところの相談	こい福この福	関障関	療身療	協設医	報障報	その他	無回答
		実できるといところの相談	いて社制度全般にとつ	の害専門の医療機	機関な地域での医	力、療機関、福祉の施	提害についでの情		
全体	1,233	36.4	32.7	27.2	27.1	18.3	21.2	2.8	22.8
身体	860	35.7	32.1	27.3	27.8	16.0	23.3	1.9	23.0
知的	346	36.1	35.0	31.5	24.0	24.9	13.3	4.3	24.6
精神	128	46.9	37.5	28.9	30.5	23.4	16.4	4.7	16.4
発達	91	35.2	36.3	34.1	30.8	25.3	14.3	1.1	23.1
難病	101	35.6	30.7	25.7	28.7	17.8	20.8	1.0	24.8
手帳未所持	29	31.0	37.9	37.9	37.9	24.1	20.7	3.4	10.3

- ・今後充実を望むことは「身近な地域での障害に関する相談ができるところの充実」が高い値を示しています。
- ・地域での相談窓口が求められています。

(6) 相談、療育、教育に関して、今後充実してほしいと思う支援は(障害児)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	障害児の専門的につとめられること	福祉施設との連携	福祉施設との連携	障害児の専門的につとめられること	身近な地域での充実	乳幼児の健診の実定	教と障害児の理解への充実
全体	330	39.4	24.8	30.9	15.2	2.1	42.4	
身体	101	31.7	25.7	40.6	18.8	1.0	30.7	
知的	274	40.9	26.6	31.4	15.0	2.2	42.0	
発達	254	42.1	24.8	31.1	13.8	2.0	42.5	
小児慢性特定疾病	37	27.0	27.0	37.8	16.2	2.7	32.4	
難病	12	16.7	8.3	25.0	25.0	3.0	33.3	
手帳未所持	5	40.0	-	-	-	-	60.0	

	さらへも園保のの園、育ア専、認ド門学定、バ家校こ幼イか等ど稚	体制の等構の、築	福祉施設との連携	医療機関との連携	障害児の専門的につとめられること	窓や口などでの充実	保健児童との相談	児童との相談	学的な施設での受け入れ	その他	無回答
全体	23.3	29.4	15.2	11.8	17.3	3.6	9.1				
身体	19.8	38.6	9.9	8.9	34.7	3.0	1.0				
知的	21.5	27.4	15.3	12.8	14.6	4.0	0.7				
発達	24.0	28.7	15.4	13.0	14.2	3.5	1.2				
小児慢性特定疾病	18.9	35.1	8.1	2.7	48.6	5.4	-				
難病	58.3	33.3	8.3	8.3	41.7	16.7	-				
手帳未所持	80.0	40.0	20.0	-	-	-	-				

平成28年度

単位:%

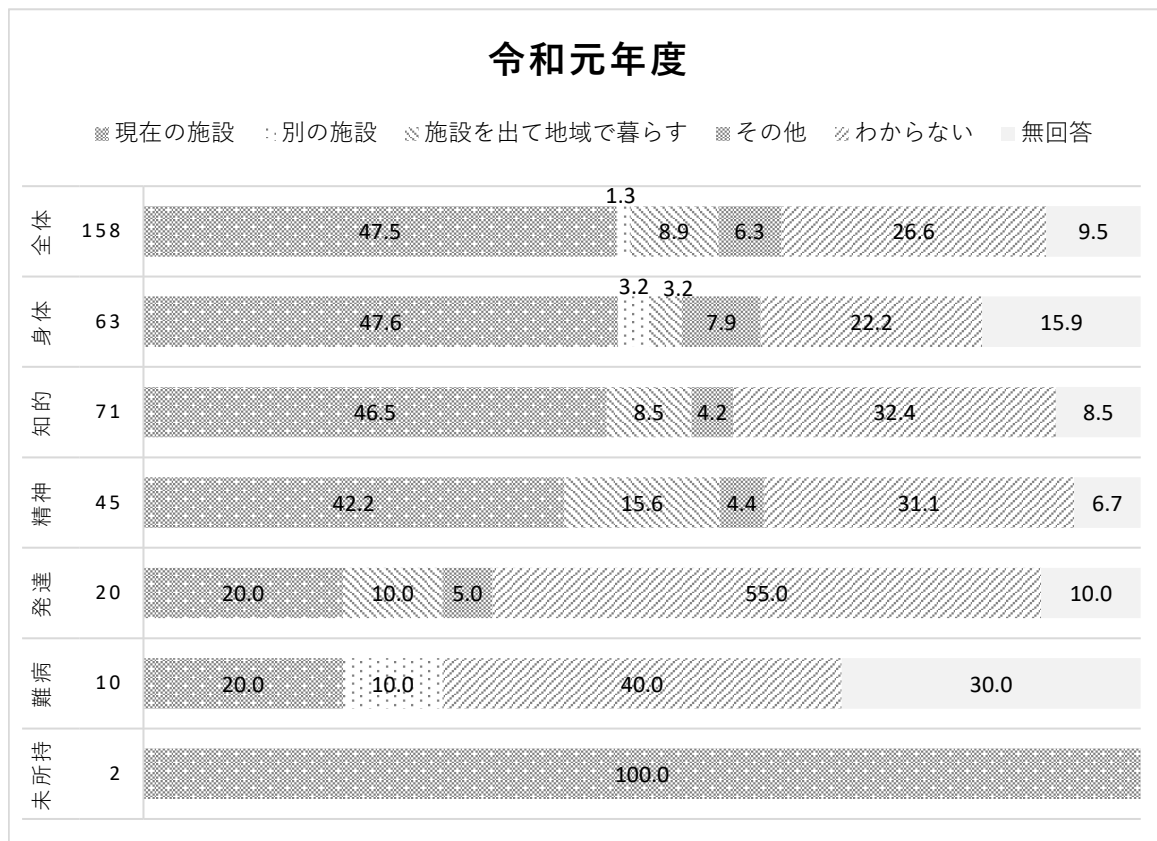
	(有効回答件数)	障害児の専門的につとめられること	福祉施設との連携	福祉施設との連携	障害児の専門的につとめられること	身近な地域での充実	乳幼児の健診の実定	教と障害児の理解への充実
全体	373	39.9	26.3	30.8	16.9	1.9	45.8	
身体	123	28.5	28.5	39.0	20.3	-	32.5	
知的	299	40.5	30.1	32.1	18.1	2.3	44.8	
発達	231	41.1	25.1	29.0	16.0	2.6	50.6	
小児慢性特定疾病	38	18.4	31.6	36.8	31.6	-	42.1	
難病	20	20.0	45.0	20.0	15.0	-	35.0	
手帳未所持	22	36.4	13.6	22.7	13.6	-	59.1	

	さらへも園保のの園、育ア専、認ド門学定、バ家校こ幼イか等ど稚	体制の等構の、築	福祉施設との連携	医療機関との連携	障害児の専門的につとめられること	窓や口などでの充実	保健児童との相談	児童との相談	学的な施設での受け入れ	その他	無回答
全体	23.6	29.5	13.4	8.0	11.5	0.5	9.4				
身体	9.8	32.5	12.2	3.3	22.8	-	13.8				
知的	22.1	30.4	12.7	9.4	12.0	0.7	7.7				
発達	31.2	30.3	12.1	10.0	8.2	0.4	8.7				
小児慢性特定疾病	15.8	36.8	10.5	-	15.8	-	13.2				
難病	15.0	30.0	5.0	5.0	20.0	-	20				
手帳未所持	50.0	31.8	13.6	4.5	9.1	-	9.1				

- ・今後充実を望むことは「障害への知識と理解のある教育の充実」「障害について専門的な相談ができるところの充実」が変わらず高い値を示しています。
- ・相談支援に加え、教育や療育の場の充実が求められています。

5 施設の生活などについて

施設入所者について、今後、どこで生活したいですか(障害者)



- ・今後生活したい場は「現在の施設」がやや増加し、「施設を出て地域で暮らす」が減少していますが、地域移行を希望される方は一定数いらっしゃいます。
- ・「その他」「わからない」とする回答が4割近くあることから、引き続き、地域移行に関する情報提供や相談等の支援が必要です。

6 将来の暮らしについて

あなたが思う将来の実現にはどのような制度や条件整備が必要と思いますか(障害者)



- ・将来の暮らしの実現に必要なことで増加が多い項目は「多様な働く機会の確保、働く環境の改善」「情報の入手、発信手段の確保」「福祉金、介護手当など経済的支援の充実」「障害に対する理解の促進や啓発」等です。
- ・働く機会の確保や障害に対する理解、経済的支援の充実が求められています。

7 外出や活動の状況などについて

現在、どこかの保育所、幼稚園、学校、福祉施設などに通っていますか(障害児)

令和元年度

単位:%

	(有効回答件数)	保育所	幼稚園	認定こども園	小学校の通常	支援学校の特別	中学校の通常	支援学校の特別	高等学校の通常
全体	330	4.8	3.6	4.2	13.9	21.5	7.9	5.8	1.5
身体	101	3.0	3.0	2.0	11.9	13.9	6.9	3.0	1.0
知的	274	5.1	3.6	4.7	12.0	22.6	6.9	6.2	1.5
発達	254	5.5	3.9	5.1	14.6	23.2	8.3	6.7	1.6
小児慢性特定疾病	37	-	5.4	-	16.2	2.7	8.1	-	-
難病	12	-	8.3	8.3	25.0	16.7	16.7	-	-
手帳未所持	5	20.0	-	-	40.0	20.0	-	-	-

	の特別支援学校	の特別支援学校	の特別支援学校	鳥ネセ総 園ススタ合 など花北・福 ～(白ル園	アスデ援児 等、イ、童 のタサ放 事タイ課 業ムビ後支 所ケ等	その他	通っていない	無回答
全体	10.9	9.4	5.5	19.4	39.1	3.9	3.0	0.6
身体	16.8	10.9	7.9	24.8	35.6	5.0	5.9	1.0
知的	12.4	9.9	5.8	20.1	44.2	3.6	2.9	0.4
発達	10.2	8.7	3.9	18.9	40.6	3.9	2.0	0.4
小児慢性特定疾病	21.6	13.5	-	27.0	37.8	2.7	10.8	-
難病	8.3	-	-	16.7	41.7	-	-	-
手帳未所持	-	-	-	20.0	20.0	-	-	-

平成28年度

単位:%

	(有効回答件数)	保育所	幼稚園	認定こども園	小学校の通常	支援学校の特別	中学校の通常	支援学校の特別	高等学校の通常
全体	373	7.0	2.9	7.0	14.2	16.1	8.6	8.0	2.4
身体	123	4.9	2.4	2.4	8.9	6.5	4.1	6.5	4.9
知的	299	7.0	2.0	4.0	11.4	18.1	8.4	8.0	1.3
発達	231	8.2	3.5	9.1	17.3	18.6	9.5	7.8	0.9
小児慢性特定疾病	38	2.6	2.6	-	13.2	5.3	5.3	2.6	5.3
難病	20	15.0	-	5.0	15.0	15.0	5.0	-	-
手帳未所持	22	4.5	9.1	36.4	36.4	-	9.1	-	-

	の特別支援学校	の特別支援学校	の特別支援学校	鳥ネセ総 園ススタ合 など花北・福 ～(白ル園	アスデ援児 等、イ、童 のタサ放 事タイ課 業ムビ後支 所ケ等	その他	通っていない	無回答
全体	9.7	9.7	7.2	18.8	18.8	2.9	2.1	0.5
身体	18.7	18.7	3.3	22.8	18.7	4.9	5.7	-
知的	12.0	10.7	8.7	18.7	22.4	2.7	2.7	0.7
発達	6.5	6.9	6.5	19.9	20.3	2.6	0.9	0.9
小児慢性特定疾病	13.2	18.4	2.6	26.3	18.4	5.3	7.9	-
難病	5.0	15.0	-	25.0	30.0	10.0	-	-
手帳未所持	-	-	-	31.8	4.5	-	-	-

- ・「児童発達支援」等の福祉サービスの利用が大きく増加するほか、「小学校の特別支援学級」が増加しています。
- ・児童発達支援等の充実や学校の支援体制の充実が必要です。

8 子どもの学校での教育について

学校での教育についてどのような希望をお持ちですか(障害児)

令和元年度

単位:%

	有効回答件数(件)	一人ひとりの能力を引き出し	将来を見据えた個別の教育	生活を重視した教育を徹底	集団の中では社会性を身に	子どもに様々な社会体験を	子どもの日常生活や将来に	その他	無回答
全体	330	59.1	32.4	22.4	53.0	51.2	27.3	7.0	2.1
身体	101	57.4	27.7	24.8	36.6	56.4	26.7	8.9	1.0
知的	274	58.8	33.9	24.5	54.7	48.9	27.7	6.9	-
発達	254	59.4	33.9	25.2	55.1	49.2	28.3	7.1	0.4
小児慢性特定疾病	37	73.0	32.4	35.1	32.4	51.4	21.6	13.5	-
難病	12	66.7	50.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	-
手帳未所持	5	60.0	40.0	-	80.0	40.0	-	-	-

平成28年度

単位:%

	有効回答件数(件)	一人ひとりの能力を引き出し	将来を見据えた個別の教育	生活を重視した教育を徹底	集団の中では社会性を身に	子どもに様々な社会体験を	子どもの日常生活や将来に	その他	無回答
全体	373	61.1	31.6	22.0	53.6	46.6	26.3	3.5	3.2
身体	123	62.6	23.6	27.6	30.1	47.2	27.6	4.1	4.9
知的	299	59.2	33.4	25.1	53.5	48.8	26.4	3.0	2.7
発達	231	59.3	35.1	24.2	61.0	47.6	28.1	3.0	2.2
小児慢性特定疾病	38	55.3	34.2	18.4	34.2	50.0	34.2	7.9	5.3
難病	20	75.0	45.0	25.0	50.0	35.0	25.0	-	-
手帳未所持	22	72.7	36.4	4.5	77.3	40.9	13.6	-	-

- ・教育の希望は概ね増減はなく、「一人ひとりの能力を引き出してほしい」が変わらず高い値を示しています。
- ・地域の学校に進学することは増えつつあるものの、個々の能力を引き出す取組の継続が必要です。